



19茅国県第 1号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長様

茅ヶ崎市長 服部 信



道路整備中期計画に関する意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありました標記の件につきまして、次のとおり回答いたします。

- 1 今後の道路政策や道路の整備・管理について
 - (1) 重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - ・生活道路と通過交通が混在しない道路整備
 - ・渋滞の解消を図るための道路整備
 - ・無電柱化の推進（災害時におけるライフラインの確保等）
 - (2) 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - ・事業のスピードアップ
 - ・高速道路料金の引き下げによる利用率の向上
 - (3) その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
 - ・住民への道路行政に係る情報提供の徹底
 - ・歩行者に優しい道路空間の確保

〔事務担当 国県事業対策課 国県事業担当〕
電 話 0467-82-1111 内線 2541・2542

道路整備中期計画に関する意見について

1 今後の道路政策や道路の整備・管理について

(1) 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・休祭日のみならず平日においても、国道1号や国道134号の渋滞回避のため生活道路へ一般車両が流入し、高齢化社会が進むなか地域にとっては非常に危険な状態です。このようなことから、生活道路へ通過交通が流入せず車両が混在しない道路整備を要望します。
- ・渋滞による経済損失は多大であり、環境対策としての課題も指摘されております。渋滞原因を把握し、対策に基づいた渋滞解消を図るための道路整備を要望します。
- ・災害時においては、電気や通信は非常に大事なライフライン施設です。また、電柱の倒壊等による被害も想定されます。無電柱化を推進し、災害に強い国づくりを要望します。

(2) 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・効率的に事業を進めるためには、事業着手から供用開始までの期間を短縮する必要があります。用地交渉等での不測の事態も想定されますが、無駄を省き十分な予算を確保し事業のスピードアップを図る必要があります。
- ・多額の費用を投入し完成させた高速道路において、料金の割高感による利用率の低下が見受けられる路線があります。新湘南バイパスにおいても「料金を下げて利用者を増やさないのだから、渋滞解消にならないのだ。」という意見を市民からいただいております。料金の引き下げにより利用率の向上を図り、交通渋滞の解消に努めていただくよう要望します。

(3) その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・国民（住民）への道路行政に係る情報提供が不足し、さがみ縦貫道整備において地域での不信感さえ発生しています。国では平成18年に「道路見える化計画」を策定し情報提供に努めておられますが、なお一層の情報提供に努めていただきますようお願いします。
- ・道路整備においては、歩行者に優しい道路空間を確保するため歩道と車道を分離すると共に、植樹なども取り入れた整備をお願いします。

〔事務担当 国県事業対策課 国県事業担当〕
電 話 0467-82-1111 内線 2541・2542